



スマートフォンと子どもの目



◎現在、話題になっている「スマホ内斜視」とは…

眼球を内側に動かす内直筋が凝り固まり、目が外側に寄らなくなる病気。

目の機能が完成していない乳幼児期や学童期は、特に影響を受けやすいと言われています。

◎スマートフォンを見続けると何が起きる?

目にとて近くを見ることは… “緊張し、疲れやすくなっている状態”

- ①ピントを合わせる筋が常に緊張状態となり、目が疲れやすくなる
- ②近くのものはハッキリ見えるが、遠くのものはぼやけて見える
- ③寄り目になったり、ものが二重に見える
- ④長時間見ていると、まばたきの回数が少くなり、ドライアイになる
- ⑤眠る前に、強い光(ブルーライト)を浴びることは睡眠障害につながる

◎こんなことに気を付けましょう!!

①屋外での移動中や振動のあるところで使わない!

②暗い中で使わない!

③遠くを見て目の休憩を!

④寝転んで使わない!(横になると30センチ以上距離を取り続けることが難しい為)

⑤就寝前にスマートフォンは見せない!

※ぽかぽかでは…スマートフォンやゲームは、時間を決めて使用しています!



【4月～5月】利用児の主な病名は

感冒・感冒性症候群、嘔吐・下痢です。



※発熱時は、脱水症状に注意しましょう!

★ 顔色は悪くないか、唇や舌の乾燥はないか…
尿の色が濃く、量が少くないか…



《当保育室利用について》

【対象】1歳～小学校就学の下記にお住まいの方。

- 上山市 ■山形市 ■天童市 ■寒河江市 ■村山市
- 東根市 ■尾花沢市 ■山辺町 ■中山町 ■河北町
- 西川町 ■朝日町 ■大江町 ■大石田町

【保育時間】月曜日から金曜日

8時30分から17時30分

【保育料金】1日 2,000円

半日 1,000円 (おおよそ5時間未満)

【給食料金】500円 (税別)

【場所】みゆき会病院敷地内



県道からの出入り口は、側道をご利用下さい。

かみのやま病児保育室
ぽかぽかTEL 023-616-6171
当日のご利用も可能です

かみのやま病児保育室 ぽかぽか
ぽかぽかだより 第8号(令和3年6月21日発行)
企画・編集：かみのやま病児保育室ぽかぽか
登録者数：133名 延べ利用者数： 83名